

- 1 正三角形の1辺の長さを□cm、まわりの長さを○cmとします。(表 1つ2点、(1) 5点、(2)～(4) 1つ4点・25点)

1辺の長さ □ (cm)	1	2	3	4	5	6
まわりの長さ ○ (cm)	3	6	9	12	15	18

- (1) □と○の関係を式に表すと

$$\square \times 3 = \bigcirc$$

- (2) 1辺が7cmのとき、まわりの長さは

21 cm

- (3) 1辺が12cmのとき、まわりの長さは

36 cm

- (4) まわりの長さが45cmのとき、1辺の長さは

15 cm

- 2 まわりの長さが20cmの長方形の、たての長さを□cm、横の長さを○cmとします。(表 1つ2点、(1) 5点、(2)～(4) 1つ4点・25点)

たて □ (cm)	1	2	3	4	5	6
横 ○ (cm)	9	8	7	6	5	4

- (1) □と○の関係を式に表すと

$$\square + \bigcirc = 10$$

- (2) たての長さが8cmのとき、横の長さは

2 cm

- (3) 横の長さが7cmのとき、たての長さは

3 cm

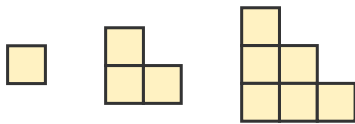
- (4) たてと横が同じ長さになるのは、たてが

5 cmのとき

おうちの方へ

- 2枚で1セット・100点満点のまとめテストです(1枚目50点+2枚目50点)。時間のめやすは、紙の左上に書いてあります(標準25分・発展30分)。文章題は、式と答えて半分ずつの点です。
- まちがえた問題は、同じ単元のプリントにもどって練習すると、力がつきます。

- 3 正方形を、階だんのようにならべます。だんの数を□だん、まわりの長さを○cmとします。(正方形の1辺は1cm) (表 1つ2点、(1) 5点、(2)～(4) 1つ4点・25点)



だんの数 □ (だん)	1	2	3	4	5	6
まわりの長さ ○ (cm)	4	8	12	16	20	24

- (1) □と○の関係を式に表すと

$$\square \times 4 = \bigcirc$$

- (2) 10だんのとき、まわりの長さは

40 cm

- (3) 25だんのとき、まわりの長さは

100 cm

- (4) まわりの長さが60cmになるのは

15 だんのとき

- 4 弟の年れいを□才、兄の年れいを○才とします。(表 1つ2点、(1) 5点、(2)～(4) 1つ4点・25点)

弟 □ (才)	6	7	8	9	10	11
兄 ○ (才)	9	10	11	12	13	14

- (1) □と○の関係を式に表すと

$$\square + 3 = \bigcirc$$

- (2) 弟が20才のとき、兄は

23 才

- (3) 兄が30才のとき、弟は

27 才

- (4) 2人の年れいのちがいは、いつも

3 才